

当社舗装材におけるテクニカルサポート

【1】現場打ち合わせ（路盤整正後）

施工現場において施工フロー、施工に必要な機材、資材等の説明



【2】準備工（施工前日）

材料置き場、混合場所のセッティングのアドバイス



【3】施工立会い

（施工開始から完了まで）

混合、舗設、養生の各作業に関し
ポイントとなる点を的確にアドバイス



【4】アフターフォロー

（施工後5年、10年、15年のサイクル）

メンテナンス対応をアドバイスする
「アフターサービス体制」も確立



歩行者道路舗装の中で他社にない当社
独自の「テクニカルサポート体制」を
構築しております。

当社舗装材の施工がスムーズに進捗するよう、当社専任のテクニカルサポートスタッフが現場に開始から完了まで立ち会い、技術面で必要に応じ種々にアドバイスを致します。

①曲げ強度試験

曲げ強度試験用の供試体作製、並びに
公的試験機関での材令28日（JIS
R5201）の曲げ強度試験の実施

②現場透水試験

施工完了後、透水試験器による現場透水試験の実施

以上①、②の試験を実施することにより、
当社舗装材の適正な「品質管理」
が確認できるサービスもございます。